



わたしはトラックに乗せられました。「もうここにはいられない・・・」と思うと、なんだかこわくて、お母さんたちとはなれるのが悲しくて、なかなかトラックに乗りませんでした。

お母さんは、「途中であばれるんじゃないよ。しっかり食べて大きくなるんだよ。喜んでもらうんだよ。」と、声をかけながら、私の首に「おまもり」を巻いてくれました。「おまもり」は、わたしが食べ物に困らないように、たっぷり食べて大きくなるようにと、昆布やかつおぶしをくるんだ物でした。

(野崎純花・福德美成・中村智子)